

### 齋藤町長のスマイルトーク



暦の上ではもうすぐ「立春」。春を迎える時期ではありませんが、まだまだ寒い日が続きます。そのような中この時期は、「初市」「大俵引き」のほかに「歳の神」や「団子さし」「節分」など、「五穀豊穡」や「無病息災」を願う伝統行事が多く行われます。その一つ一つに込められた思いや意味を感じながら、大切に引き継いでいきたいものです。

### 初市を終えて

1月14日、時折雪が激しく降るなか、約400年続く坂下初市。大俵引きが開催され、今年は土曜日ということもあり、多くの方々に足を運んでいただきました。大俵引きでは、会津の寒さに負けないような熱い引き合いが繰り広げられ、新年早々、みなさまの活気溢れる姿を拝見し、私自身、活力をいただくことができました。

### 全国中学生人権作文コンテスト福島県大会 若松人権擁護委員協議会奨励賞 受賞 渡部佳穂子さん

人権擁護委員の小池会長と猪俣委員が、人権作文コンテスト福島県大会協議会奨励賞の伝達のため坂下中学校を訪問しました。奨励賞を受賞された渡部佳穂子さん（坂下中学校）の作品名は、「障がい者と基本的な人権」で、障がいがある人もない人も人として尊重される社会を願った作文です。渡部さんは、障がいをもった人を助け、幸せにしたいと抱負を述べていました。伝達式には、板橋校長と橋本先生が出席しました。



### 平成28年度 会津坂下町表彰式

町の功労者への表彰式が12月8日に中央公民館で行われました。今年度受賞された方は、特別功労表彰2名、功労表彰12名、善行表彰1名の合計15名のみなさまです。受賞されたみなさまへ敬意と感謝を申し上げます。

受賞者（敬称略）

#### 特別功労表彰

町議会議員在職12年以上  
田中 武昭（杉山）  
新國 善幸（蛭川）

#### 功労表彰

農業委員会委員在職10年以上  
若木 博泰（村田）  
石田 栄（新開津）  
納税組合長在職12年以上  
佐藤 政利（茶屋町）

民生委員在職12年以上

齋藤 俊一（福原）  
渡部 暁子（古坂下）  
川上エミ子（新栄町）

国保運営委員在職15年以上  
小野 義喜（和泉）

#### 善行表彰

消防団員在職20年以上  
小畑 久栄（杉山）  
山垣 睦（古坂下）  
廣田 伸介（仲町）  
石井 盛一（新村）  
小池 勝雄（沼越）  
小林五浪の掛け軸等8点寄贈  
大島 静也（大上）



### いしわたちから 石綿力さん 福俵寄贈



12月7日、町長室において福俵の贈呈式が行われ、三ツ重福俵が三役に手渡されました。

制作者の石綿力さんは、当町の初市・奇祭大俵引きの際にまかれる福豆俵の制作に携わり56年、町へ三ツ重の福俵を寄贈され16年となり、昨年に引き続き共に福俵の制作に携わる奥様の石綿美和子さんが来庁されました。

今回寄贈された三ツ重福俵は、東分庁舎、町役場玄関に飾られていますので、来庁の際にはぜひご覧ください。

### 除染措置完了を登録しました

▼会津坂下町措置完了HP  
<http://josen.env.go.jp/zone/completion/fukushima-aizubange.html>

除染措置は完了しましたが、放射性物質汚染対処特措法に基づいた汚染状況重点調査地域の指定は解除されないため、今後も放射線量測定、自家消費野菜の簡易検査は継続し、引き続き安心安全に努めて参ります。

この登録は、除染実施市町村において除染措置が完了したことにより町の安心安全を多くの方に知ってもらうものです。

除染措置は完了しましたが、放射性物質汚染対処特措法に基づいた汚染状況重点調査地域の指定は解除されないため、今後も放射線量測定、自家消費野菜の簡易検査は継続し、引き続き安心安全に努めて参ります。



### タレントのなすびさんによる講演会が行われました



12月8日、坂下南小学校で、タレントのなすびさんによる講演会が行われました。

福島県出身でもあるなすびさんは、福島の復興を願うイェレスト登頂を目指し、2016年に4回目の挑戦で悲願を果たしました。

その他に、テレビ番組「電波少年」出演時のエピソードなどを話され、笑いを誘うような場面もあり、講演を聞いていた全校児童や保護者約300名にとって、普段接することのない世界で活躍される人の話を聞く充実した時間となりました。

### 消防団出初め式が実施されました

1月7日、坂下東小学校体育館において会津坂下町消防団出初め式が約330人の出席により実施されました。

出初め式の後、町役場前の通りを分団ごとに隊列を組みながら、消防車両とともに防火パレードをし、住民に火の用心を呼びかけました。最後に、諏訪神社にて今年一年の無火災を祈願し、防火の気持ちを新たにしました。

冬期間は空気が乾燥しており、火災が発生しやすくなります。暖房器具の取扱いの不注意等による火災が増えています。特に、寝る時、その場を離れる時はストーブの消火を確認しましょう。



防火パレードの様子



馬食文化継承のために  
 会津坂下町  
 商工会青年部の取り組み  
 会津坂下町商工会青年部では、会津坂下町の名物である馬肉に注目した様々な事業を展開してきました。毎月開かれる青年部の定例会で馬肉を知る機会を作り、その中からお祭りなどのイベントで馬肉をPRすることを目的とした商品「桜肉まん」を企画・開発・販売しました。  
 また、町役場・町内の食肉業界の有志と共同で行った「馬肉文化継承事業」では、にんにくからし味噌の「馬映美」を商品化するなどの活動を行いました。これらの活動は「会津ばんげ馬の会（事務局・産業課商工観光班）」に継承され、馬肉の日（8月29日）の提唱や、夏祭りの前夜に



開催される「夜宵の酔祭り」などの事業により、馬肉の消費拡大に取り組んでいます。  
 さらに、従来のからし味噌による食べ方だけではなく、若い世代が提案する新しい馬肉の食べ方はないかということでも、「お酒を飲まない人もサツパリと馬肉を食べられる」というコンセプトのもと、商工会青年部、会津農林高等学校の食品加工科の生徒、馬肉文化継承事業実行委員会の3者のコラボレーションにより「馬レモン焼き」が誕生しました。  
 これからも、馬肉に限らず、若い世代の感性を取り入れながら、地域に根ざしてきた伝統的な食の文化を継承していけるような活動をしていきます。

### 馬レモン焼き

☆☆2月19日 食育の日・家庭料理の日☆☆

#### 《材料》1人分

- 馬カルビ … 50 g
- もやし … 20 g
- レタス … 数枚
- A { 塩レモン麴  
 (レモン汁でも可) … 大さじ1  
 ポン酢 … 大さじ2~3杯  
 七味 … 少々

#### 《作り方》

- ①フライパンに油を引き、馬カルビを軽く炒め、Aの調味料を入れなじませたら、強火でレモンの風味がとばないように炒める。
- ②もやしを別のフライパンで炒める。皿にレタスを敷き、その上にもやし、カルビの順でのせて完成。



1人分 約150kcal



本のタイトル	著者	出版社
『雪煙チェイス』(実業之日本社文庫)	東野圭吾／著	実業之日本社
『喧嘩(すてごろ): [厄病神シリーズ; 6]』	黒川博行／著	KADOKAWA
『やめてみた。: 本当に必要なものが見えてくる暮らし方・考え方』	わたなべぼん／著	幻冬舎
『じてんしゃのほねやすみ(PHP とっておきのどうわ)』	村上しいこ／さく	PHP 研究所
『新幹線でタイムトラベル(プチ鉄ボックス)』	交通新聞社／編	交通新聞社

おすすめの新着本紹介

『和僑』	『それでもわたしは山に登る』(文春文庫)	『新版流れる星は生きている』(偕成社文庫)	『ぶくぶくどうぶつえん』
楡周平／著 祥伝社	田部井淳子／著 文藝春秋	藤原てい／著 偕成社	小坂タイチ／え 交通新聞社
「地方だからこそ、できることがある。」高齢化と過疎化で破綻寸前の故郷の町長となった元商社マンの山崎。彼の奮闘で町は活気を取り戻したが、新たに忍び寄る危機が。この町はどうなる？	女性として世界で初めてエベレスト登頂に成功した三春町出身の登山家・田部井さんの著書。がんを告知され、病氣と闘いながらも山に登り続けた「山とともに歩んだ人生」が綴られています。	幼い3人の子どもを抱えながら、戦後の満州を命がけで引き揚げ、帰国後子ども達への遺書のつもりで記した著者の手記。昭和24年に出版されたものを子ども向けに再構成された新版本です。	読み聞かせをこれから始める、またはあまり慣れていないパパのために、読み聞かせのヒントも載せられた「パパのための絵本」です。ぜひパパの声で、お子さんに読み聞かせしてみてください。

町史編さん室より

会津坂下町の巨樹銘木⑩



【杉の御神木】白狐の稻荷神社(原)

会津地方の北部と南部では、植生にいくらか違いが見られます。そのひとつに杉があり、北部の山麓には杉の自生が見られますが、南部には見られません(『福島県史25』)。

杉は、屋敷林をはじめ、箸から建築用材まで汎用性の高い木で、身近な樹木です。『大樹銘木調査書』に記載の五ノ併の八幡神社(下金沢)や白狐の稻荷神社(原)のほか、鹿島神社(政所)・鎮守ヶ森古墳(青津)・お天王様の森(策屋敷)・心清水八幡神社(塔寺)など町内の神社の境内には御神木としてそびえ、また、杉の葉が酒屋の酒林や南会津地方では新盆に立てる高灯籠に使われるなど、祝

いや祈り、神霊や祖霊の宿る樹木でもあります。

『会津坂下町史民俗編』に「昔、沖村の東口にあった老杉の太木を、通行に支障があるとの代官所の命令で伐採してしまったが、その後、悪疫が発生し、村人全員が病気になったことから、跡地に杉苗を植え、牛頭天王に胡瓜を供えることでの願をかけたところ、たちまちにして村から悪疫が消え去った」という「沖の杉の木」の伝説があります。

日本の各地に、木樵(きせう)が木を切ったときにはその木の枝葉を折って根株の芯に植える風習が残されていました。神が根株から枝に移り、芽吹いてやがて神の宿る成木になるという意味で、『万葉集』にも「神名火の三諸山にいつく杉 思ひ過ぎぬや 蘇すままでに」という、杉を神聖なものとして崇め、里人を守ってくれる神として拝した歌がありました。沖の伝説にも、古代からの神が宿る木「杉」の信仰が語られています。

町史編さん室  
☎ 83-3010

# ばんげのいいところ、みつけた!!

## VOL. 13 山内屋商店

### レトロな生活雑貨店



今はめずらしい背負籠や荒物も販売している。  
実は切手やゆうパックの取扱も。本当に便利!!

大正元年創業の山内屋商店は、雑貨品なら何でも揃う便利なお店です。昨年11月にリニューアルオープンした店舗は大きな窓から明るい店内がよく見える素敵な造りです。もともとは上新田地区にあった本家から引っ越して現在の場所にお店を構えたので、今でも「上新田屋さん」と呼ばれる事があるそうです。販売品は日用品全般で、台所用品や文具、農業用品（荒物）、履物、洋服（小学校の体操着も販売。）等多岐に渡ります。「必要な物がすぐに揃うので、みんな頼りにしているんです。」と、近所の常連さんは話します。



昭和初期の山内屋商店 人々の生活に欠かせない商品がずらりと並ぶ。

さらに最近では若主人の一成さんがレトロな品物や一点もの等を仕入れており、インターネットでも販売しています。懐かしいオモチャや荒物、雑貨品を多数取り揃えておりますので、ぜひ足を運んでみてくださいね。

優しいおかみさんと若主人が出迎えてくれますよ。

### 山内屋商店

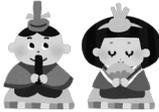


日用雑貨一般販売  
ゆうパック取扱有  
営業時間 : 午前9時～午後6時  
住所 : 字古市乙128  
問い合わせ : 83-3170  
ホームページ : <https://www.yamauchiya.info/>

あなたの知りたいお店やみんなに知ってほしいお店を教えてください!! 自薦他薦は問いません。  
産業課 商工観光班 ☎ 83-5711 FAX83-5713

## 2月のカレンダー

㊦などはページ番号です。詳細についてはお知らせ掲載ページをご覧ください。㊧については、広報紙と同日配布の「きいてくなんしょ」に詳細を記載しています。㊨については、各コミセンだよりに詳細を掲載しています。

日	月	火	水	木	金	土
1/29	30	31	2/1	2 ●行政書士会による相談会① ●健やかキッズ⑬	3 ●乳幼児健康相談・親子離乳食教室⑭	4 立春
5 ●遠山眼科医院⑮ ●ふくしま本の森図書館開館日	6	7	8	9	10 ●弁護士による無料法律相談会⑰	11 建国記念の日
12 ●ふくしま本の森図書館開館日	13	14 HAPPY VALENTINE'S DAY♥	15 ●わくわく☆ドキドキ☆楽しい広場⑯ ●確定申告相談(～3月15日)⑥	16 ●3歳6か月児⑰ ●健やかキッズ⑬ ●国保税等延長窓口実施⑱	17	18
19 ●ふくしま本の森図書館開館日	20	21 ●2歳6か月児⑰	22	23 ●国保税等延長窓口実施⑱ ●農地相談会⑲	24	25 ●つるし雛でひな祭り(～3月3日・八幡)㊨
26 ●菅原医院⑰ ●ふくしま本の森図書館開館日	27 ●手作り絵本を作ってみよう!⑰	28	3/1	2	3 	4